

# 薬学部薬学科カリキュラムマップ (2021年度以降学生)

▲: 選択必修科目 ○: 選択科目

カリキュラム・ポリシー	系	科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次		ディプロマ・ポリシー	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
			<p>○&lt;教養科目&gt;                      前期:「文学の世界」「歴史と社会」「地球環境論」「政治と社会」「基礎心理学」「法と社会」「経済の世界」「数理論理学」                      後期:「社会分析の基礎」「人間と宗教」「文化人類学」「倫理と社会」「コーチング論」「スポーツ・運動2」「情報科学」                      各1科目1単位</p>													
<b>基礎教育</b> ヒューマンズ教育 薬学を学ぶ上での基礎学力の養成と医療人に相応しい倫理観と社会性、及びコミュニケーション能力の基本を身に付けます。	教育系	人と文化														
		人の行動と心理														
		情報リテラシー														
		プレゼンテーション														
		基礎教育科目	情報科学演習	1												
		アカデミックスキル	1													
		身体運動科学	1													
		スポーツ・運動1	1													
<b>薬学と社会</b>	基礎教育科目															
	基礎薬学科目	薬学入門	1													
	医療薬学科目	多職種連携論1 -医療人マインド	1													
	早期体験学習															
	基礎教育科目															
	基礎薬学科目															
	医療薬学科目															
	基礎教育科目															
<b>語学教育</b> 国際化に対応し得る語学力を養う。	教育系	英語	基礎教育科目	英語リスニング1	1	英語リスニング2	1	英語スピーキング1	1	英語スピーキング2	1	異文化言語演習1	1	異文化言語演習2	1	
			英語リーディング1	1	英語リーディング2	1	英語ライティング1	1	英語ライティング2	1						
		応用薬学科目														
		基礎教育科目	▲ドイツ語1 ▲中国語1 ▲ハンガール1	1	▲ドイツ語2 ▲中国語2 ▲ハンガール2	1										
<b>薬学専門教育</b> 「薬学教育モデル・コアカリキュラム」を基本とした、薬物に関する幅広い科学的知識を修得します。	物理系	基礎薬学科目														
		応用薬学科目														
		実習科目														
		基礎薬学科目	基礎有機化学	1	有機化学1	2	有機化学2	2	有機化学3	1	有機化学4	2				
	有機系	応用薬学科目	薬用植物学	1	薬用天然物化学	2	生薬学	1			医薬品化学1	2	医薬品化学2	1		
		実習科目														
		基礎薬学科目														
	生物系	基礎薬学科目														
		応用薬学科目														
		実習科目														
		基礎薬学科目														
	医療系	基礎薬学科目														
		応用薬学科目														
		医療薬学科目														
		実習科目														
		基礎薬学科目														
応用薬学科目																
薬学臨床系	基礎薬学科目															
	応用薬学科目															
	医療薬学科目															
	実習科目															
薬学と社会	基礎薬学科目															
	応用薬学科目															
総合	基礎薬学科目															
	実習科目															

データサイエンス・AIプログラム

医薬品情報学

医療統計学

臨床薬物動態学

**実習科目**  
 講義で得た知識に基づいて、研究活動に必要な技能・態度を身に付けます。さらに、問題発見・解決能力を醸成するために、4年次から研究室に所属し卒業研究を行います。

**医療薬学教育**  
 薬の専門家として患者や医療チームから信頼される薬剤師を養成します。また、薬剤師として必要な知識・技能及び態度を修得するために、病院と薬局において参加型実務実習を行い、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力及び生涯にわたる自己研鑽力と次世代を担う人材を育成する意欲と態度の必要性を体得します。さらに、地域における人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を養います。

医療人として相応しい倫理観と社会性を身につけていること

薬の専門家として必要な幅広い科学的知識を有していること

薬剤師として医療に関わるための基本的知識・技能・態度を有していること

薬の専門家に必要なコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を有していること

国際化に対応できる基礎的な語学力を有していること

薬の専門家として必要な幅広い科学的知識を有していること

薬学・医療の進歩と改善に役立てる研究を遂行する意欲と科学的根拠・研究に基づく問題発見・解決能力を有していること

チーム医療や薬物療法に必要な専門的知識・技能・態度を有していること

薬の専門家に必要なコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を有していること

地域における必要な情報を適切に発信し、人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を有していること

薬学・医療の進歩に対応するために自己研鑽し、次なる人材を育成する意欲と態度を有していること

特別演習・実習

薬学総合演習 3  
 統合薬学演習 2